

# 保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会広報紙 社会福祉協議会だより



No.64 合併号  
No.65 合併号  
令和2年(2020年)  
11月号  
発行責任者：堀 功生  
(保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会会長)

社会福祉協議会シンボルマークは、昭和47年、公募により、全国共通のマークとしてデザインが選ばれ「手を取り合って、明るいいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています

## わが街の元気な高齢者



石川 和子さん (89歳)  
(初音岩崎自治会)

- ♥ 好きなこと  
旅行、カラオケ、体操
- ♣ 好きな食べ物  
肉が好き♡山菜などアクの強いものは苦手☹
- ◆ コロナの影響で好きなことができないのが  
非常に残念です

## コロナ禍でも、皆で元気に！

コロナ禍の中でも、いろいろなところでしっかり感染対策を行い様々な活動が行われています。

今回は、保土ヶ谷公園で朝6時30分から行われているラジオ体操をご紹介します。皆様も参加されてみてはいかがでしょうか？



70代男性の話によりますと、昭和30年代頃から行われているとのこと。台風などの荒天以外は毎日開催。現在は80人位の参加。ラジオを持って来る人は20年間休まずに、来ていると話してくれました。

桜ヶ丘の婦人は初めての参加、これからも来たい

と。友達が増えたと話す婦人や西谷から40分かけて参加している男性。退職後5年間、月見台から歩いてくる人など、コロナに負けず、時間になると噴水広場の周りに集まり、間隔をあけ、体操が始まりました。



(民生委員 大関 悦夫)

## 編集後記

新しいメンバーで始まった広報部。コロナ禍の中、活動もままならず、7月発行を見送りましたが、今回前任者の思いをつなぎつつ「広報紙64・65号合併号」をお届けすることが出来ました。

活動や行事が中止となる中、今回は総会資料より東部地区社会福祉協議会お金のお話。しばしお目を拝借。

今後の活動のために皆さまのご意見ご要望ご指導をよろしくお願い申し上げます。

(広報部部長 高橋 和代 広報部員：大関 悦夫 山本 正信 デザイン担当：東倉 俊夫)

## 新しい生活様式での活動再開に向けて

保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会会長  
堀 功生

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、緊急事態宣言が4月に発令され、その後の感染拡大により地域住民の交流や見守り活動など社会福祉活動にも多大な影響を及ぼし、外出自粛や人との接触削減が求められたことにより、東部地区社会福祉協議会の活動も中止を余儀なくされました。

外出自粛が長期化するなかで、新しい生活様式へ移行していくことが求められ、地域交流やひとり暮らし高齢者が孤立したり生活が困窮したりと、今まで培ってきた地域のつながりが希薄にならないよう感染防止策を講じながら活動する方法や工夫を考えたいと思います。

東部地区社会福祉協議会では、地域活動を再開するために地域の実情に即した感染防止策を徹底し、新しい生活様式に応じた形で再構築するために地域の方々との関係性を改めて検討し、東部地区連合自治会を始め、関係する組織と情報を共有していき、地域の皆様と一日も早く活動を進めて行きたいと考えています。



保土ヶ谷東部地区連合自治会主催

## 「文化事業」の開催

日時：2020年11月21日(土) 9:30~11:40

場所：かながわアートホール

保土ヶ谷東部地区連合自治会の活動として「文化事業」があります。今年も講演会と演奏会を予定しています。

第一部の講演会では、今年も、地学・防災に造詣の深い鷺山龍太郎氏を講師にお呼びしており、保土ヶ谷の歴史などの興味あるお話しが伺えます。

また、第二部の演奏会では、フルート奏者に樋口聖子氏、ピアノ伴奏に増本博子氏をお呼びし、素晴らしい演奏を行っていただきます。

### 講師及び演奏者略歴

- 鷺山龍太郎氏 : 防災士 元横浜市立小学校校長
- 樋口 聖子氏 : 洗足学園大学フルート専攻・首席卒
- 増本 博子氏 : 武蔵野音楽大学ピアノ科卒



# クローズアップ 現金!!

皆さんからの赤い羽根共同募金と世帯賛助会費は東部地区の様々な活動に役立てられています

## 保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会 令和元年度決算・令和2年度予算

赤い羽根共同募金はここに含まれています

世帯賛助会費はここに含まれています

	科目	前年度 決算額	令和2年度 予算額	備考
収入	区社協補助金	230,000	230,000	
	地区社協活動費（市社協）	50,000	50,000	事業に係わる補助金
	自治会・町内会からの助成金	50,000	50,000	保土ヶ谷東部地区連合自治会
	区社協会費還元金	895,000	893,000	
	その他	56,300	56,300	あんしん訪問助成金
	預金利子	6	6	
	前年度繰越金	436,177	322,878	
	<b>合計額</b>	<b>1,717,483</b>	<b>1,602,184</b>	
支出	事業費	376,560	520,000	
	ひとり暮らし高齢者配食事業	234,028	240,000	月2回配食 年間約1700食
	災害時要援護者支援事業	63,270	200,000	防災グッズ配布
	あんしん訪問事業	79,262	80,000	研修会開催
	調査・広報・研修費	510,657	585,000	
	広報紙発行事業	267,425	270,000	社協だより発行年3回
	施設見学研修費	65,480	65,000	
	バス日帰り研修費	177,402	220,000	
	健康講座の開催費	350	30,000	
	事務費	46,798	51,000	
	コピー・印刷費	42,125	45,000	総会案内・資料等の印刷製本
	事務用品	4,673	5,000	
	通信費	0	1,000	
	会議費	104,630	105,000	総会・役員会・企画編集会議等
	渉外費	15,900	15,000	
	助成金（青少年育成事業）	300,000	200,000	
	青少年指導員協議会	40,000	40,000	青少年育成事業の充実
	スポーツ推進委員協議会	40,000	40,000	スポーツやレクリエーションの振興
	民生委員・児童委員協議会	150,000	50,000	
	区老連東部地区	20,000	20,000	高齢者組織の充実
	子育てサロンさくらんぼ	50,000	50,000	子育て事業の充実
	会費	5,000	5,000	保土ヶ谷区社会福祉協議会
	雑費	35,060	35,000	
交通費	5,060	5,000		
その他	30,000	30,000	東部地区体育祭分担金	
予備費	322,878	86,184	次期繰越金	
<b>合計額</b>	<b>1,717,483</b>	<b>1,602,184</b>		

### 高齢者配食事業



70歳以上の一人暮らしの方、夫婦共に70歳以上の方が対象で、ご希望の方にお届けしています。一食250円。お弁当屋さんのもので、年間20回（8月、1月を除く毎月第1・3水曜日夕食）対象以外の方でもご相談をお受けしています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の防止の為に4月～6月まで休会しましたが、感染拡大予防に気を配りながら7月から再開しています。どうぞご利用ください。（民生委員 齋藤 重雄）

### ほっとなまちづくり

「ほっとなまちづくり」どこかで見たり聞いたりはありませんか？地域住民全員のために進める取り組みで、様々な人や団体がつながり支えあうことにより、安心していきいきと暮らせる地域にしていこうとする計画です。今年度は様々な活動が新型コロナウイルス感染拡大のために延期や中止となりましたが、今後も地域の策定委員が話し合い、計画する取り組みにぜひ参加してください。地域の皆さんが主役です。ぜひ力を貸してください。（民生委員 伊藤 雅美）



### 東部地区体育祭

保土ヶ谷東部地区の体育祭は、保土ヶ谷東部地区連合自治会・町内会の主催、スポーツ推進委員連絡協議会・青少年指導員連絡協議会・社会福祉協議会の協賛で、毎年10月の第3日曜日に桜台小学校の校庭をお借りして開催しています。未就学児童からお年寄りまでが参加して頂けるよう競技種目にも工夫をこらしていますので、毎年たくさんの方に参加して頂いています。本年は新型コロナの感染防止対策が難しいということで、大変残念ですが中止となりました。来年には開催できる状況であることを願っています。（スポーツ推進委員連絡協議会会長 竹川 春幸）



の協賛で、毎年10月の第3日曜日に桜台小学校の校庭をお借りして開催しています。未就学児童からお年寄りまでが参加して頂けるよう競技種目にも工夫をこらしていますので、毎年たくさんの方に参加して頂いています。本年は新型コロナの感染防止対策が難しいということで、大変残念ですが中止となりました。来年には開催できる状況であることを願っています。（スポーツ推進委員連絡協議会会長 竹川 春幸）

### 子育てサロン

子育てサロン「さくらんぼ」は毎月第2水曜日10時から11時半、桜ヶ丘自治会館で開催しています。（8月と1月を除く）子育て中の親子が交流できる場所、友だちづくりができる場所として子どもたちの好き



なおもちゃをたくさん用意してスタッフ一同お待ちしております。今はコロナ感染が心配されますが、3密を避けるなどのしっかりした対策を行っておりますので安心して遊びに来てください。（主任児童委員 吉田 亜里）